令和元年度福祉健康標語「笑い合う 健康来たる 福来たる」古川（ふるかわ） 真愛（まい）（松尾中２年）

ふれあいネットワークはらまんだい

福祉だより

今回の表紙

ニュースポーツを通して冬場の健康づくり

１月９日（木）八幡平市総合運動公園体育館にて、令和元年度八幡平市高齢者ニュースポーツ大会ニチレクボール競技を開催しました。

今年度は42チームの参加があり、午前中は予選、午後は決勝を行い、上位３チームが決定しました。ニュースポーツは誰でも参加できて、力の差が出ない特徴があります。一投ずつ投げるたびに、笑いと歓声が巻き起こり、大会とはいえ、和やかな雰囲気で試合を楽しんでいました。

（写真　ニチレクボール競技入賞チームの皆さん）

2020. 2月発行
No.53

愛ちゃんと
希望くん

この広報は、皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金の一部をあてて発行しています

017442-01[1-8].indd 1 2020/01/27 13:04

地域福祉懇談会開催

11月６日～８日の３日間、八幡平市内３カ所を会場に地域福祉懇談会を開催しました。

各会場では、地域の皆さんが日頃感じている福祉について発言していただきました。

八幡平市社会福祉協議会では皆さんの意見を参考に、今後の八幡平市の福祉活動について、検討していきます。

各会場で出された意見等の一部をご紹介します。

会場　安代福祉センター
開催日　11月6日（水）
参加者　29人

市民　市内をコミュニティバス（県北バス）が週2回兄畑駅から西根病院まで1日1往復していますが、利用者が増えてきていること、帰りのバスに時間が合わないことから1日2往復してほしい。

市役所　バスの運行については、地域振興課が担当しておりますので、担当課に報告します。

市民　身障協の会員が高齢化により年々少なくなっております。市内には身障手帳を持っている方が1、211人いるのに対して会員が74人しかいません。会員になられていない方への加入促進をしてほしい。

市担当課　市内の福祉団体は身障協に限らず、どの団体も高齢化で会員が減少しています。会員を増やす良い案がありましたら意見をお願いします。

市民　介護保険ボランティア活動について、松尾地区でモデル事業として実施されていますが、今後の予定について範囲を広げて安代地区ではいつごろから実施予定なのか計画を教えてほしい。

市担当課　ボランティアポイント制度については、指定された福祉施設でボランティア活動をし、その活動に対しポイントを付与し貯まったポイントを商品券と交換できるというものです。今年実施した状況を踏まえ、今後のことについて検討していく予定です。将来的には市内全域に広めていきたいと思っています。

市民　安代地区は人口減少、高齢化率が年々高くなってきている。現在、災害が多く発生している中で高齢者を救うためにどのような取り組みを検討しているか教えてほしい。

社協　高齢者ネットワークに力を入れ取り組んでいます。緊急時に必要な事項が記載されている緊急連絡カードの作成を進めています。実際にカード作成者が具合が悪くなり、救急車を呼んだ時に聞き取りに必要なことが書かれており、大変役に立ったことがありました。

市担当課　現在市内にひとり暮らし高齢者が1、170人います。この方々を緊急時に安全に助けるためには普段の近所付き合い、協力体制が必要となります。日頃から地域づくりを大切にいざという時に協力し合えるよう準備をしてほしいです。避難勧告が出された際は早急に避難していただきたいです。

市民　生活支援ハウスのような施設は今後検討されているか教えてほしい。

市担当課　現在市内には1カ所しかありません。現段階では高齢者のための住居の建設予定はありませんが今後検討していかなければならないと考えております。

市民　小学校の学習発表会に出席した際、福祉体験講座の体験発表が行われ、学校の先生方が児童と一緒になって総合学習の中で、福祉体験に取り組みその内容が詳しく発表され感動しました。子供の頃からこのような体験を通して成長していくことは大変大事なことだと感じました。

学校　子供たちは地域の宝であり将来的に地域を担っていく子供たちに育ってほしいという思いで日々学校教育を進めています。郷土を愛する心を育てるためコミュニティスクールを通して活動しています。多くの体験を地域と一緒になって活動を進め子供たちの成長につなげていきたいと思っております。

会場　市総合福祉センター
開催日　11月7日（木）
参加者　18人

市民　保育所のトイレが和式になっているが、市役所への要望はされていないのか。

市担当課　松尾地区の保育所はどこの保育所も古く修繕の要望はたくさんあります。現在予定している松尾地区運動公園の所に新しい保育所ができるまであと2年程まっていただいている状況です。

市民　松野と寄木の保育所が合併して建設予定となっているが、どの様な経緯で場所を決定したのか教えてほしい。

市担当課　両方の意見を聞いたうえで公共施設の近くで駐車場を広くとれる場所に建設するのが良いということでまとまりました。

学校　福祉体験講座を通して子供たちに継続して福祉体験ができることに感謝しています。学校では、コミュニ

017442-01[1-8].indd 2　2020/01/27 13:04

ティスクールを通して地域の方と一緒になって活動を進めています。

学校 前任の学校では認知症の講座を紙芝居を使って子供たちにも分かりやすい話を聞いたことがあります。理解を深めるために機会があれば学校でも実施できればと思っています。

市担当課 包括支援センターで講座を行っています。学校を回って子供達に認知症の理解を深めてもらおうと講話しています。

市民 コミュニティスクールを通して地域の協力のもとPTAでの今後の活動を進めていく参考にしたいと思います。

市民 子育て支援に関しての事業を教えてほしい。

市担当課 子育ての悩み相談、妊婦の不安を解消するためのケア、相談、訪問活動をしたり、子育ての基本を学ぶ教室を開催しています。

市民 サロン活動をしていますが、高齢により年々参加できなくなり、人数が減ってきている。活動を継続していくためにどの様にしたらよいか教えてほしい。

市担当課 サロンの目的は家に閉じこもらず、外に出ることで社会参加し、会話することで健康にもつながります。認知症の予防にもなることから気兼ねなく参加してほしいです。

市民 ハザードマップを高齢者が見た時に、非常に見にくいマップになっていると思います。見やすいマップにしてほしいです。

市担当課 ハザードマップについて説明、見方など話を聞くために出前講座を利用して理解を深めていただく方法もあります。

市民 サロン宛てにお知らせや案内通知が届きますが、出かけて参加することはできないし、普段の活動で大変な状況です。自治会や地域にお知らせ通知し参加を募るやり方もいいと思います。

社協 市役所では生活に関わるいろいろな出前講座が行われていますが、その中からサロンで必要な講座があれば、サロン活動の一つとして参加者で話を聞いてみるのもいいと思います。

市民 緊急連絡カードについて現在は高齢者のみ作成をしていますが、市民を対象に様式を配布し必要な方が利用するようにすればいいと思います。

社協 合併前は松尾村社協で全世帯に様式を配布したことがあり、各自記入して持っている方もいると思います。経費もかかるので、全世帯を対象に進めることについては、今後検討していきたいと思います。

会場　西根地区市民センター
開催日　11月8日（金）
参加者　39人

市民 日頃から健康で生活するにはどうしたらよいか考えています。普段から運動や体操に取り組むことが必要だと思います。

社協 市内ではシルバーリハビリ八幡平の方々が各地域を回って体操を行っています。サロンや健康教室で指導しています。

市担当課 健康で長生きをするため介護予防を進めています。閉じこもらず外に出て人と会って会話をすることで健康づくりにつながります。サロンや老人クラブでシルバーリハビリ八幡平に声をかけ健康管理に役立ててほしいと思います。

学校 福祉出前講座で高齢者体験や手話体験をしました。その後はむらさき苑を訪問して入所者と交流を行いました。福祉教育が多くの方々の力を借りて進められていることに感謝しております。JRCに加盟し災害募金活動を行って寄付をしております。地域の幸せな生活につながるような子供を育てていければと思っております。

学校 市内全校がコミュニティスクールに指定されています。地域と一緒に活動して地域づくりを進めていこうと考えておりましたのでご協力をお願いします。

市民 配食サービスについて現状と今後について教えてほしい。1日3食のうち1食でもしっかりとした食事をとりたいと思っております。歳を重ねるにつれて食事の準備も大変になるので、配食サービスがあると助かります。

市担当課 健康福祉課で実施している配食サービスは全地区対象で行われています。現在70名程が利用しています。弁当を届けながら声かけをし、見守りを兼ねて実施しております。市内業者が配食サービスを行っていますので、利用するのもよいのではないかと思います。

市民 サロン活動の中で、健康について血圧測定だけでなく、健康にかかわる話なども教えてほしい。

市担当課 ふれあいいきいきサロン事業に看護師をお願いして各サロンを訪問しています。訪問した際は血圧だけではなく他の測定もできるよう検討していきたいと思います。今後は通いの場として利用して介護予防を進めていく方向で計画しております。

学校 日常生活自立支援事業について内容を教えてほしい。

社協 県社会福祉協議会が実施している事業で、八幡平市社協は基幹社協となっています。利用者本人との契約のもとお金の管理をして支援を行っています。判断能力は十分でないが、契約についての意思表示ができる方となります。

西根地域福祉懇談会の様子

017442-01[1-8].indd 3 2020/01/27 13:04

ふれあいいきいきサロン事業の紹介

気軽にお茶会

地域にお住まいの住民が気軽に集える場所が「ふれあいいきいきサロン」です。65歳以上の高齢者を対象とした事業であり、現在市内69カ所にふれあいいきいきサロンがあります。最近では、近所同士の会話が減ってきており、高齢者の孤立を防ぐため、定期的に集まりの機会を習慣づけることにより、地域の福祉力を高めることを目的としています。

いつもの場所でいつもの話しを

サロンは小地域ごとのグループでまとまっています。回数と日時は会員の話し合いで決めますが、月１回程度が多いようです。みなさんのお近くの集会所や公民館の有効活用もできます。内容は自分達で自由に決めます。１回の開催につき2,000円の補助金が年間24,000円を限度に補助されます。会費と補助金を活用することで、お茶会や昼食会、体操、趣味活動など楽しく無理なく笑顔あふれるサロン活動が市内に広がっています。地域で顔見知りが増えると、災害時などの防災力向上にも役立ちます。

自分の地域と八幡平市を結ぶ情報の窓

日頃感じている心配ごとや地域の福祉課題をみんなで何気なく会話することにより、家族や自分一人で悩まない環境を地域で作ることができます。グループで解決できないことは、社会福祉協議会を始め、市役所や関係機関に連絡をして、情報を共有することによって、八幡平市全体で住みよい街づくりを行うことができます。

「刈屋ねむの木サロン」（松尾）

血圧測定の様子「たんぽぽサロン」（安代）

017442-01[1-8].indd 4 2020/01/27 13:04

ダイヤモンド婚を祝う会

令和元年11月13日（水）いこいの村岩手にて八幡平市ダイヤモンド婚を祝う会を開催しました。結婚60年を迎えた14組28人のご夫婦と、来賓・市社協役員が出席しました。夫婦そろっての式典に少々緊張しながらも、式典後はそれぞれ当時の自分達の時代を振り返りながら夫婦で乗り越え、今となっては熱い思い出話しを交えながら会食をしました。ステージでは今年も市内の芸能団体の皆さんから歌と踊りを披露していただき、令和時代のご長寿夫婦のこれからのご活躍に花を添えました。

ダイヤモンド婚を祝う会集合写真

平舘地区の参加者の皆さん

年の瀬のお買い物 わいわい語りながら 市内にお出かけ

市内のひとり暮らし高齢者を対象とした買い物ツアーが、11月下旬から12月中旬にかけ、５つの地区に分けて行われました。年末年始用の衣料品や食品などを求め、大更、平舘方面のお店を訪れた参加者は、１年を振り返りながら思い思いの買い物を楽しみました。

また、この買い物ツアーに先立ち、午前中には料理教室が開催され、講師の八幡平市栄養士の指導のもと、ヘルシーメニューの調理に挑戦しました。参加者の皆さんは、試食を兼ねた昼食会で談笑しながら出来栄えを確認していました。

017442-01[1-8].indd 5 2020/01/27 13:05

フォト広場

このページは、みなさんの話題提供の場です。
写真やイラストなど投稿ください。

おばあちゃん！ 雪かき手伝いますよ
～安代地区の除雪ボランティア活動が始まりました～

「お邪魔しました」「ありがとう～今年もよろしく頼みます」

安代地区スノーバスターズ（中村吉松隊長、隊員60人）では、1月5日から今シーズンの活動をスタートさせました。この日開催された出発式の中では、田村正彦八幡平市長と伊藤喜代美安代中学校校長より激励の言葉が寄せられ、中学生代表から、活動にあたって決意発表がありました。

このボランティア活動は、原則毎週日曜日の午前中に、登録された対象世帯を巡回する方法で行われます。

世代を超える我が地区の『しめ飾りづくり』

地域に笑顔と安らぎをお届けするため集まった皆さんと“しめ飾り”

安代地区恒例のしめ飾りづくり事業が、さる12月14日に安代福祉センターで行われました。昨年に引き続き、安代地区社会福祉推進協議会（種市郁雄会長）が主催し、安代中学校生徒ほか70人を超える住民が集い、縄ないや色づけ、飾りつけに協力し合いました。完成した120本を超えるしめ飾りは、明るい新年を迎えられるようにと、参加者のほか、ふれあい弁当の利用者の皆さんに届けられました。

017442-01[1-8].indd 6 2020/01/27 13:05

障害福祉サービス事業所

ポパイの家

ポパイの家利用者32人は冬の寒さにも負けず、張り切って日々の作業に取り組んでいます。

ポパイの家がある旧渋川小学校の敷地内に昨年の春より整備を進めていた作業所がこのほど完成し、令和元年12月23日(月)に開所式が行われました。

開所式には田村正彦市長や工藤剛市議会議長をはじめご来賓の皆様並びに関係者約70人が出席し、関係者によるテープカットの後、挨拶、祝辞、利用者の言葉などが行われ、作業所の完成を祝いました。

作業所は木造平屋建て・延べ床面積約210㎡で暖房や水道・トイレを完備、これまで屋外で行っていたアルミ缶等のリサイクル作業や農産物選別等の作業などを行います

利用者からは「建物が出来上がってうれしい」「新しい作業所をみんなで大事に使いたい」との声が聞かれました。

作業所の完成を作業効率アップや作業のやりがい、意欲の向上につなげ、これからも日々活動していきたいと思います。

完成した作業所

関係者によるテープカット

施設内を見学する参加者の皆さん

017442-01[1-8].indd 7 2020/01/27 13:05

編集・発行
社会福祉法人八幡平市社会福祉協議会

〒028-7301 岩手県八幡平市野駄19-50
八幡平市総合福祉センター
電話・0195(74)4400　FAX・0195(74)4402
メール・info@hachimantai-shakyo.or.jp

お知らせ

善意のご寄付ありがとうございました。

令和元年10月11日から令和２年１月20日まで、次の方々からいただきました。

ご芳名	金額	ご芳名	金額
西根ライオンズクラブ 会長　齋藤 俊二　様	50,000円	関 敏博　様（安代） 【香典返し】	50,000円
笹の会　会長　遠藤 啓介　様	56,017円	伊藤 昇　様（松尾）	100,000円
西根地区婦人会連絡協議会 会長　瀬川 愛子　様	50,000円	株式会社西根自動車 代表取締役　矢羽々 俊雄　様	50,000円
八幡平市建設協同組合 理事長　遠藤 忠志　様	100,000円		

スノーバスターズ活動実施中

八幡平市内では、冬期間、毎年１月から３月まで地区ごとに生活路の確保を中心にスノーバスターズ活動を実施しています。（西根地区は寺田のみ）

雪かきに協力いただけるボランティアを募り、決められた活動日に自主的に無償で活動をしています。

ボランティア活動ですので、休日の活動が原則で、降雪の都度の対応はできません。

活動の前に地区ごとに高齢・障害等で雪かきが困難な対象者を把握し決められた範囲内での雪かきボランティア活動をしています。

スノーバスターズの隊員の中には、中学校の生徒たちも一緒に参加しており、元気な声を届けながら、安否確認を兼ねて活動しています。

八幡平市社会福祉協議会の主な行事予定

月	日	時　間	場　所	内　容
２月	17日	10時30分～	八幡平市総合福祉センター	松尾地区げんきはつらつ講座
	18日	13時～	八幡平市総合福祉センター	年金・労働相談
	21日	10時30分～	西根地区市民センター	西根地区げんきはつらつ講座
	26日	10時～	八幡平営農経済センター 安代福祉センター	心配ごと相談
	26日	９時30分～	松尾コミュニティーセンター	高齢者ニュースポーツ大会（要事前申込）
３月	６日	10時30分～	安代福祉センター	安代地区げんきはつらつ講座
	25日	10時～	八幡平市総合福祉センター	心配ごと相談

八幡平市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

八幡平市社会福祉協議会　検索